

令和3年度  
郡山市平和推進事業  
「2021 ナガサキへのメッセージ」  
報告書



郡山市／平和を考える市民の集い実行委員会

# 郡山市核兵器廃絶都市宣言

(昭和59年6月15日議決)

世界恒久平和実現のために、核兵器を廃絶することは、人類共通の願望である。

核兵器は人類と地球の命運を左右するにもかかわらず、新しい軍事技術の開発が続けられている。

わが国は、世界で唯一の核被爆国として、平和を愛するすべての国の人々とともに、人類の安全と生存のため不断の努力を続けるべきである。

郡山市は、日本国憲法に基づいて、核兵器の完全廃絶と軍備縮小を全世界に訴え、人類の願いである世界平和の実現を希求し、核兵器廃絶都市であることを宣言する。

## 令和3年度郡山市平和推進事業

### 「2021 ナガサキへのメッセージ」報告書に寄せて



郡山市長 品川 萬里

1945年8月。広島と長崎に投下された原子爆弾により、街は一瞬にして廃墟と化し、数多くのかけがえのない命が奪われました。また、今なお多くの被爆者の方々が後遺症で苦しんでおられます。

本市におきましても、4度にわたる空襲により大きな被害を受け、500名を超える尊い命が犠牲となりました。

あの悲惨な戦争の終結から76年が経過し、戦争の記憶が風化しつつある今、私たちは当たり前のように平和を享受しております。しかし、今日の平和が、先の大戦の大きな犠牲の上に築かれた、かけがえのないものであることを決して忘れてはなりません。

被爆者の平均年齢が83歳を超え、被爆者が減少していく中で、今後、核兵器使用により引き起こされた惨禍が二度と繰り返されることのないよう、その廃絶を願う全ての人々の思いを引き継ぎ、次の世代に伝えていくことは、平和な時代に生きる私たちの使命であります。

そのため、「核兵器廃絶都市」を宣言する本市では、1996年から「平和を考える市民の集い実行委員会」との共催により、次代を担う中学生を長崎市へ派遣しており、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により残念ながら中止となりましたが、今年はオンラインを活用した形式で実施いたしました。

参加された中学生の皆さんは、長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典への参列や、原爆資料館、旧城山国民学校校舎の見学、青少年ピースフォーラムでの講話や平和学習などをオンラインで体験され、戦争の悲惨さや原子爆弾による被害の恐ろしさ、命の大切さなど、たくさんのことを学んだことと思います。また、全国から参加した同世代の青少年と、戦争のない世界の実現のために意見を交わすことができたことと思います。

中学生の皆さんには、3日間の研修を通して学んだことを家族や友人などできるだけ多くの方々に話し、平和の大切さを伝えていただきたいと思います。

この報告書には、参加された中学生の皆さんが平和の尊さや核兵器廃絶の必要性について学んだことや感じたことについて、それぞれの言葉でまとめられています。この報告書が一人でも多くの方々にご覧いただけることを願うとともに、平和について考えるきっかけとしていただければ幸いです。

結びに、本事業の実施に当たり多大なる御支援、御協力をいただきました関係者の方々に心から感謝を申し上げまして、挨拶いたします。

# 目次

## 事業内容

事業概要	1
参加者名簿	3
研修日程	4

## 研修風景

集合写真	5
写真で綴る研修風景	6

## 参加者報告

續 橋 明日波 (日和田中学校)	11
近 藤 ななみ (行健中学校)	12
松 本 桜 里 (明健中学校)	13
近 藤 圭 悟 (安積中学校)	14
渡 邊 莉 子 (安積第二中学校)	15
石 井 愉 那 (逢瀬中学校)	16
吉 田 太 樹 (片平中学校)	17
熊 田 梨々花 (喜久田中学校)	18
小 山 陽 生 (熱海中学校)	19
折 笠 颯 (守山中学校)	20
芳 賀 愛里咲 (高瀬中学校)	21
木 村 洸 太 (郡山第一中学校)	22
岡 部 理 京 (郡山第二中学校)	23
大 竹 英 (郡山第三中学校)	24
村 上 未 来 (郡山第四中学校)	25
高 野 結 香 (郡山第五中学校)	26
上遠野 心 一 (郡山第六中学校)	27
冠 木 若 葉 (郡山第七中学校)	28
二 瓶 明 莉 (富田中学校)	29
橋 本 尚 己 (大槻中学校)	30
松 崎 結 (小原田中学校)	31
草 野 藍 里 (宮城中学校)	32
横 田 和 大 (御館中学校)	33
西 野 早 咲 (郡山ザベリオ学園中学校)	34
門 馬 右 京 (西田学園)	35
佐 藤 姫 花 (湖南小中学校)	36

# § 事業内容 §

# 令和3年度郡山市平和推進事業

## 「2021 ナガサキへのメッセージ」事業概要

### 1. 趣旨

市民の多くが戦争を知らない世代となりつつある中で、今日の平和が、先の大戦の大きな犠牲の上に築かれたかけがえのないものであることを忘れてはならない。

これを次代に伝えるのが今日に生きる私達の使命であると考え、「核兵器廃絶都市」を宣言する郡山市における平和への取り組みとして、平和の尊さ、核兵器使用の悲惨さとその廃絶の必要性を認識してもらうことを目的に、感受性豊かな中学2年生を対象としてオンライン研修を実施する。

また、パネル展の開催や報告書の作成・配布等を通して、本市の取り組みについて広く市民への周知を図る。

### 2. 主催

郡山市／平和を考える市民の集い実行委員会

### 3. 事業内容

#### (1) オリエンテーション・事前学習会の開催

- ア 開催日 …… 令和3年7月30日(金)
- イ 場所 …… 郡山市役所特別会議室

#### (2) 研修の実施

- ア 手段 …… オンライン(Zoom・Youtube等を活用)
- イ 参加者 …… 中学生28名(内2名当日欠席)
- ウ 期間 …… 令和3年8月8日(日)～9日(月)
- エ 場所 …… 郡山市役所特別会議室
- オ 研修内容

- ・長崎市主催ピースフォーラムへの参加  
被爆体験講話・平和関連施設オンライン視察・Zoomを使用した全国の中学生とのグループワーク
- ・長崎原爆犠牲者慰霊平和式典参加(Youtube)

#### (3) 原爆パネル展の開催

研修に参加し、得た思い・平和へのメッセージ及び原爆に関する資料(日本非核宣言自治体協議会提供のポスターほか)を展示する「原爆パネル展」を開催する。

##### 第1回

- ・期間 …… 令和3年11月下旬(2週間程度)
- ・会場 …… 郡山市役所展示スペース(予定)

## 第2回

- ・ 期 間 …… 令和4年2月上旬から
- ・ 実施手段 …… ウェブサイトへの掲載(予定)

### (4) 報告書の作成、配布

オンライン研修の成果についてまとめた『令和3年度郡山市平和推進事業「2021 ナガサキへのメッセージ」報告書』を作成し、関係機関へ送付する。また、ウェブサイト等に掲載することで周知する。

### (5) 中学校へのパネル貸出

各中学校における平和学習等への活用を目的に、展示希望のある市内中学校へ写真パネル及び原爆パネルの貸出しを行う。

## 令和3年度 郡山市平和推進事業参加者名簿

番号	学校名	氏名
1	日和田中学校	つづきばし 明日波 續橋
2	行健中学校	こんどう ななみ 近藤
3	明健中学校	まつもと さり 松本 桜里
4	安積中学校	こんどう けいご 近藤 圭悟
5	安積第二中学校	わたなべ りこ 渡邊 莉子
6	三穂田中学校	かねだ こうし 金田 煌史
7	逢瀬中学校	いしい ゆな 石井 愉那
8	片平中学校	よしだ たいき 吉田 太樹
9	喜久田中学校	くまだ りりか 熊田 梨々花
10	熱海中学校	こやま はるき 小山 陽生
11	守山中学校	おりかさ はやと 折笠 颯
12	高瀬中学校	はが ありさ 芳賀 愛里咲
13	郡山第一中学校	きむら こうた 木村 洸太
14	郡山第二中学校	おかべ りきょう 岡部 理京
15	郡山第三中学校	おおたけ ほな 大竹 英
16	郡山第四中学校	むらかみ みらい 村上 未来
17	郡山第五中学校	たかの ゆいか 高野 結香
18	郡山第六中学校	かとおの しんいち 上遠野 心一
19	郡山第七中学校	かぶき わかば 冠木 若葉
20	緑ヶ丘中学校	ましこ ひろのり 増子 裕教
21	富田中学校	にへい あかり 二瓶 明莉
22	大槻中学校	はしもと なお 橋本 尚己
23	小原田中学校	まつざき ゆい 松崎 結
24	宮城中学校	くさの あいり 草野 藍里
25	御館中学校	よこた かずひろ 横田 和大
26	郡山ザベリオ学園中学校	にしの さき 西野 早咲
27	西田学園	もんま うきょう 門馬 右京
28	湖南小中学校	ざとう ひめか 佐藤 姫花



## 2021 ナガサキへのメッセージ日程表

日付	内容
7月30日(金)	<p>9:30～9:50 (20分) 事前説明(事業概要説明／本日のスケジュール)</p> <p>9:50～10:00 (10分) 休憩</p> <p>10:00～10:40 (40分) 開会式 集合写真撮影(開会式終了後)</p> <p>10:40～11:00 (20分) 休憩</p> <p>11:00～12:10 (70分) オリエンテーション</p> <p>12:10～13:00 (50分) 昼食</p> <p>13:00～15:40 (160分) 事前学習会(講義／調査学習／グループ別発表)</p> <p>15:40～16:00 (20分) まとめ</p>
8月8日(日)	<p>12:00～13:00 (60分) 昼食</p> <p>13:00～14:00 (60分) 事前学習会復習／8月9日意見交換会にむけて</p> <p><b>【青少年ピースフォーラムへのオンライン参加】</b></p> <p>14:00～15:30 (90分) 開会行事(被爆体験講話など)</p> <p>15:30～16:30 (60分) 平和学習(被ばく遺構を現地からガイド)</p> <p>16:30～17:00 (30分) 休憩</p> <p>17:00～18:00 (60分) オンライン交流会</p>
8月9日(月)	<p><b>【青少年ピースフォーラムへのオンライン参加】</b></p> <p>10:30～11:45 (75分) 平和記念式典視聴</p> <p>11:45～12:35 (50分) 昼食</p> <p>12:35～13:30 (55分) 意見交換会に向けて～作戦会議を開こう!～</p> <p>13:30～15:20 (110分) 青少年ピースボランティアによる原爆の実相説明 他自治体との意見交換会・発表</p> <p>15:20～15:30 (10分) 閉会</p>

# § 研修風景 §



～ 令和3年7月30日 郡山市平和推進事業2021 ナガサキへのメッセージ参加者集合写真～

## 写真で綴る研修風景①



- ① 7月30日に市役所で開会式を行いました。参加中学生28名、市長、平和を考える市民の集い実行委員副会長、支援者と集合写真。



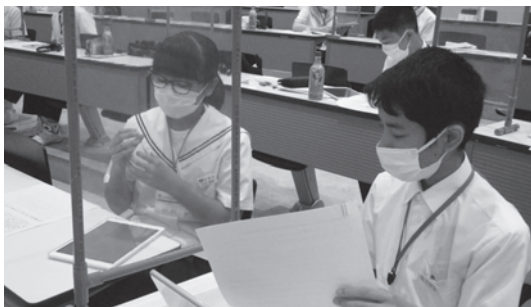
- ② 開会式では、参加者代表 日和田中学校 續橋明日波さんが、「平和の尊さや核兵器の悲惨さについてよく学びたい」と研修に向けた思いを発表しました。



- ③ 開会式後、オリエンテーションを行い緊張をほぐしました。



- ④ 事前学習会の様子その1。  
青少年ピースフォーラムにむけて、長崎の歴史や戦争・核兵器について学びました。



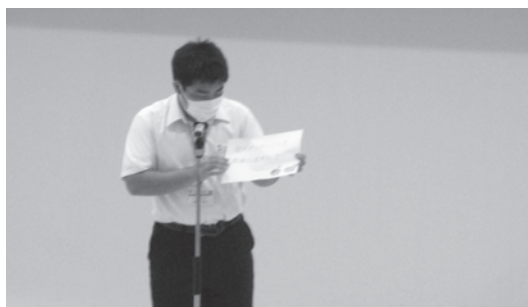
- ⑤ 事前学習会の様子その2。  
原子爆弾の被害・核廃絶の取り組みなどのテーマについて調べ、相互に発表しました。



- ⑥ 事前学習会の様子その3。  
同じテーマについて調べていてもそれぞれ着目する点は異なるため、発表しあうことで知識を増やすことができました。



- ⑦ 模擬発表会の様子その1。  
8月8日は、他自治体との意見交換会に向け、模擬発表会を行いました。



- ⑧ 模擬発表会の様子その2。  
「あなたが平和だと思うことはなんですか」というお題について、仲間の意見を聞くことで自分の考えを深めました。



- ⑨ 青少年ピースフォーラムは、オンラインで開催されました。  
開会行事に参加している様子です。



- ⑩ 被爆体験講話の様子その1。  
爆心地から500mにある自宅前で8歳の時に被爆した奥村アヤ子さんから、当時の壮絶な体験についてお話を伺いました。



- ⑪ 被爆体験講話の様子その2。  
涙ぐみながら聞いている生徒もいました。



- ⑫ 現地からの被爆遺構ガイドその1。  
原爆資料館の様子。  
ガラスの刺さった服など、実物を見ることで、大きな衝撃を受けました。



⑬ 現地からの被爆遺構ガイドその2。  
爆心地に最も近い国民学校だった旧城山国民学校。校舎内で大勢の方が亡くなるなど、甚大な被害を受けました。



⑭ 現地からの被爆遺構ガイドその3。  
旧長崎医科大学門柱。大学は原爆で全壊し、多くの犠牲者が出ました。門柱は原爆の影響でずれ、傾いています。



⑮ 現地からの被爆遺構ガイドその4。  
山王神社の一本柱鳥居。原爆の被害により左半分が吹き飛ばされたものの、奇跡的に右半分の一本柱の状態に残りました。



⑯ 現地からの被爆遺構ガイドその5。  
山王神社の被爆クスノキ。原爆の被害を受け枯れかけましたが、奇跡的に再び樹勢を取り戻しました。



⑰ 現地からの被爆遺構ガイドその6。  
平和の泉では、被爆者たちの冥福と恒久平和を祈念しています。



⑰ 現地からの被爆遺構ガイドその7。  
爆心地公園には被爆当時の地層が保存展示されています。



⑲ 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典の様子その1。  
8月9日、はじめに、オンラインで長崎原爆犠牲者  
慰霊平和祈念式典に参列しました。



⑳ 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典の様子その2。  
関係者が献花を行なっている様子です。



㉑ 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典の様子その3。  
8月9日午前11時2分、平和の長崎の鐘が鳴り、参  
加者は黙とうを捧げました。



㉒ 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典の様子その4。  
黙とうを捧げている様子です。



㉓ 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に参加した  
後、今まで青少年ピースフォーラムに参加して感  
じたこと・考えたことを基に話し合いました。



㉔ 城山国民学校で教師をしていた方の被爆体験に  
ついて、紙芝居で学びました。

## 写真で綴る研修風景③



- ②5 意見交換会の様子その1。  
16自治体約130人の同世代の参加者たちと、オンラインで平和に関する意見交換会を行いました。



- ②6 意見交換会の様子その2。  
「世界中の人たちが『平和』に過ごすために私たちができること」などのテーマについて話し合いました。



- ②7 意見交換会の様子その3。  
各自、10名程度の班に分かれ、話し合いを行いました。



- ②8 意見交換会の様子その4。  
今までの生活・今回の研修で感じたことをもとに、互いに考えを発表しました。



- ②9 意見交換会の様子その5。  
「平和の尊さ・大切さについて、周りの人に伝えていくこと」など、それぞれが自分の意見を発表しました。



- ③0 青少年ピースフォーラムの最後には、記念撮影をしました。  
みんなで出島ポーズをして撮影しました。